

令和7年度 災害・健康危機対策委員会 活動計画

<p>■活動目標</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 地域における連携支援体制の構築及び、災害発生に備えた体制強化、知識・技術の普及啓発 2. 健康危機関連規程集の見直しと充実化を図る。 3. 災害支援ナースのブラッシュアップとなる研修の企画推進 4. 新興感染症への看護支援体制の強化 5. 地域の防災訓練への参画。地域住民への減災教育、防災力強化の取り組み
<p>■開催予定</p>	<p>6回</p>
<p>■活動事業</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 災害支援ナースの確保は令和6年度にて合計519名となった。令和7年度の研修計画においては更に増員を目指すとともに、ブラッシュアップ研修について企画・実施し活動へのモチベーションの維持・向上を図る。 2. 健康危機規程集や受援マニュアルの見直しと充実化を図る。 昨年度受援マニュアル策定ガイドの見直しを行い、周知を図っていくための研修について災害対応研修の企画、開催を行った。令和7年度は新興感染症を含めた対策内容を検討し各施設での受援体制整備を推奨していく。 3. 受援・支援活動の強化推進を目的として、体制整備の推進、研修企画、啓発動画を実施するとともに災害拠点病院等との連携協働体制の強化を図る。 4. 看護協会ホームページ・ライン等の災害看護や防災についての情報提供を行う。災害時の支援活動や災害訓練について看護協会のホームページを効果的に活用し、積極的に周知する。 5. 地区の防災訓練、災害対策会議等への参加 地区で開催される JMAT 研修、防災訓練、災害対策会議等に参加し、広域災害における地域の状況に応じた連携支援体制の構築に取り組む。災害支援ナースの訓練への参加を促進し、災害支援ナースのブラッシュアップを支援する。 6. 新興感染症に関する研修会の開催 新型コロナウイルス感染症や新興感染症を含む感染症の研修会を開催し、感染状況の動向や各施設の感染対策を共有し、感染対策の効果的な対応方法の習得につなげる。